

合成化学研究者のための化合物・反応データベース Reaxys (リアクシス) 説明会

ウェブ上で24時間アクセス可能な新データベース
Reaxys (トライアル中) の説明会を開催します。
この機会にぜひお試しください。

日時 2010年7月13日 (火) 16:00より
場所 自然系学系棟 B棟 B-215室



Reaxys (リアクシス) は、
CrossFire Beilstein (有機化合物)、Gmelin (無機化合物・錯体)
および Patent Chemistry Database (特許情報) を
統合したファクトデータベースです。

合成ルートの多段階表示により、
目的化合物への経路を
効率よく計画可能

同時利用者数の制限がなく、
24時間365日アクセス可能

Windowsだけでなく
Macでも利用可能

Reaxysを使うと・・・

- ✓ 有機化合物や無機化合物、錯体、特許情報を同時に検索できます
- ✓ フルテキストにアクセスしなくても、化合物の実測物性値や生物活性データを調査できます
- ✓ 目的化合物の合成計画を、複数の合成ルートと比較しながら立案できます

お問い合わせ： 筑波大学
大学院数理物質科学研究科・化学系 木越研究室
Tel/Fax 029-853-4313
E-mail: kigoshi@chem.tsukuba.ac.jp